

校長のつぶやき II

校長室便り 第30号

令和2年9月9日 山内

○校長のつぶやき今野龍太先輩のコーナー ー再び一軍を目指してー



図書の尾崎とし子先生がお出しになっている、保健室隣の「今野龍太先輩」コーナーに「校長のつぶやき Ver.」というコーナーが新設され大変びっくりしています。これからも何度か今野龍太先輩の活躍を紹介したいと思っています。ほぼ2ヶ月ぶりの8月初旬に、1軍に再登録されてから何度も好投してきましたが、残念ながら8月31日を最後に2軍に降格となりました。それでもさっそく9月5日(土)の巨人戦で最終回を無失点に抑える好投を見せてくれました。楽天時代の大きな怪我で支配下登録を外され、やっとの思いで掴んだプロ初勝利のその年に楽天からヤクルトに移り、

コロナの中これから開幕という今年お父様を亡くして本当に何度も何度も試練を克服してきた今野龍太先輩です。ペナントレースはちょうど折り返し地点。まだ50試合以上残っています。必ず1軍のマウンドに戻ってきてくれると信じています。この1月に校長室でお目にかかったとき、そのときの優しさや、鍛え上げられたプロの投手の鋼のような身体は今でも覚えています。改めて岩高の校長だから今野投手に会えたのだと本当に光榮に思っています。日本を代表するプロの選手相手に速球勝負する姿にテレビの前で、家族で大声で応援です。

人気外国人のウイラー選手、先発投手の柱・美馬投手、救援投手の高梨投手、鳴選手に今野投手と楽天を後にしていった選手が活躍していることは、やや複雑な思いもありますが、それぞれ必要とされて新天地で活躍していることをうれしく思います。

○菊地 茉帆さん入選 ー北海道・東北文芸大会「短歌部門」ー

以前も校長のつぶやきで紹介しましたが、3年生菊地茉帆さんが宮城県930作品のなかから29人だけが選ばれる宮城県短歌部門の推薦賞として北海道・東北文芸大会に進みました。快挙です。おめでとうございます。

○定期考査まで一週間 ー目指せ赤点ゼロー

8月25日(火)から再開した授業も2週間が過ぎ、第二回目の定期考査まであと一週間となりました。今年の全校の目標は「赤点ゼロ」です。定期考査の結果も大切ですが、もっと大切なのはその過程です。この一週間の授業をしっかり受けてください。提出物も忘れずに出してください。その積み重ねが「赤点ゼロ」を生み出します。第一回目であれだけの成果がありました。今回も岩高生ならできます。信じています。

ではこれで今回のつぶやきはお終いです。久しぶりに一首でしめます。応援する側の方が熱いんですね。

泣き笑い 手を取り合って 喜んだ 生徒より親 部活応援

